

第32期 (2026年度) メンバー募集のご案内

経営革新・構造改革推進コース

～将来予測が困難な時代に適応し、
企業が成長し続けるための変革の視点を学ぶ～

開催にあたって

激変する経営環境の中、多くの企業にとって既存の組織や事業モデルからの変革、収益構造の改革が大きな課題となっています。また、それらを実行するための素早く適切な意思決定が求められています。本コースでは、変化が激しく将来予測が難しい今の時代に適応した、企業が進化し続けるために必要な変革の視点について、豊富なケース事例をもとに学んでいただきます。

- 期 間：2026年6月～2027年1月 (全9回／例示：13：30～17：00)
- 出席形態：「オンライン (Zoom) 開催」を基本としつつ「会場・着席型」の併用開催も行う事もございます。
※各回の開催方法ほか詳細はメールで都度ご案内します。

第1回例会 2026年6月12日(金) 13:30～17:00

会場・着席型

オンライン

ディスカッション

交流会

明治グループにおけるROESG®経営の実践

～サステナビリティと事業を融合させたトレードオンの取り組み～

※ROESG®は一橋大学の伊藤邦雄氏が開発した指標で、同氏の商標です。

明治ホールディングス(株) 取締役副社長 古田 純 氏



ご略歴

1981年に明治製菓(株) (現・株明治) に入社。経理・財務、米国駐在、経営企画のキャリアを経て、2013年に株明治の執行役員・広報部長に就任。2014年からは明治ホールディングス(株)に異動し、IR、広報、サステナビリティ、総務・法務、DXなどのコーポレート組織を管掌。2025年に副社長に昇任し現在に至る。

第2回例会 2026年7月17日(金) 13:30～17:00

オンラインのみ

ディスカッション

SUBARUの変革期を乗り切るIT戦略

(株)SUBARU 執行役員 CIO IT戦略本部長 辻 裕里 氏



ご略歴

IBMでSEとしてキャリアをスタート。結婚を機に女性の就業支援を目的に週末起業しSEとのダブルワークを経験。子育てのため地元の製造業に転職し、IT企画を経て執行役員CIOに3年間従事。2019年にSUBARUに移り、情シス部長として社内システムを統括。コロナ禍を契機にデジタル化を加速。2023年にIT戦略本部副本部長を主務にサイバーセキュリティと総務を兼務しITを基軸とした働き方改革を推進。2024年4月より現職。全社のIT/DXを推進中。

第3回例会 2026年8月7日(金) 13:30～17:00

オンラインのみ

ディスカッション

富士通で取り組んでいる人的資本経営

富士通(株) 取締役執行役員専務CHRO 平松 浩樹 氏



ご略歴

1989年富士通株式会社に入社。2019年よりグローバルコーポレート部門総務・人事本部長としてタレントマネジメント、幹部社員人事制度企画・ジョブ型人事制度の企画を主導。2020年4月より執行役員常務として、ジョブ型人事制度、ニューノーマル時代の働き方・オフィス改革に取り組んでいる。2024年より現職。

第4回例会 2026年8月28日(金) 13:30～17:00

会場・着席型

オンライン

ディスカッション

コーポレートガバナンス改革の「現在地」と今後の展望

(株)日本総合研究所 理事 経営研究センター長 山田 英司 氏



ご略歴

EUビジネススクール (DBA)、英国国立ウェールズ大学経営大学院 (MBA) 修了。早稲田大学法学部卒業。上場建設企業において、現業部門を経験後、関係会社へ外向し経営企画・管理責任者として経営再建に関わる。帰任後は本社管理部門において連結経営管理・決算、グループ中期計画の策定を担当。2001年より現職にて、グループ経営、インフラ産業に関するコンサルティングに従事。

第5回例会 2026年9月4日(金) 13:30~17:00

オンラインのみ ディスカッション

地政学リスクを踏まえた経営判断のあり方

～企画部門として押さえておくべきインテリジェンスの収集と活用について～

Sakana AI(株) 国際政治経済アナリスト/オデッセイ 編集長・コラムニスト 石井 順也 氏



ご略歴 外務省、国内外の大手法律事務所、民間シンクタンクを経て、地政学ビジネスメディア「オデッセイ」創業・編集長、メルマガ「世界情勢ブリーフィング」を配信。スタートアップ「サカナAI」で国際政治経済アナリスト・防衛インテリジェンス担当。東京大学法学部卒、スタンフォード大学院修了(国際政治経済学修士)。政策研究大学院大学博士課程在籍。

第6回例会 2026年10月16日(金) 13:30~17:00

会場・着席型 オンライン ディスカッション

M&Aの成功確率を高めるPMI実務の基本設計

～成功・失敗要因に基づく再現性のある「型」とは～

未来経営パートナーズ(株) 代表取締役社長/中央大学大学院戦略経営研究科 客員教授 人見 健 氏



ご略歴 M&A・PMI、投資リスク管理、企業価値経営等の領域で26年の経験。関与したM&A・PMI案件は300件超。KPMG FAS、ローランド・ベルガー、EY、パナソニック、NTTデータ経営研究所等を経て現職。著書「M&A失敗の本質」(ダイヤモンド社)は、第15回M&Aフォーラム賞を受賞。慶応義塾大学卒。テンブル大学経営学修士課程修了。米国公認会計士。

第7回例会 2026年11月20日(金) 13:30~17:00

オンラインのみ ディスカッション

経営リスクとして捉えたサイバーセキュリティに対する向き合い方

八雲法律事務所 代表弁護士 山岡 裕明 氏



NTTセキュリティ・ジャパン(株) 社長室長/
CISOアドバイザー 斉藤 宗一郎 氏



第8回例会 2026年12月18日(金)

第9回例会 2027年1月15日(金)

※第8回～第9回例会の講師、講演テーマは、メンバーからのご要望に沿って選定します。

コーディネーター



専修大学 経営学部教授
小沢 一郎 氏

ご略歴

慶應義塾大学工学部機械工学科を卒業後、コニカ(株)にて、事務機の研究開発・研究/商品企画を経て、全社経営企画を14年間担当。コニカミノルタホールディングス(株) 経営監査室マネージャー等を歴任後、退職し現職。国際経営学修士(MBA)、公認内部監査人(CIA)資格取得。2009年、慶應義塾大学より、博士(商学)学位取得。博士学位論文名は「進化的イノベーションのダイナミクス」。著書「進化的イノベーションのダイナミクス：変革期を克服する組織能力マネジメント」(2019年・白桃書房)で日本マネジメント学会・学会賞を受賞、他執筆論文多数。

例会の進め方

例会の前半では、先進企業の実務家や専門家からの講演、及び、講師との対話(意見交流)を行います。

後半では、講演内容のポイントを踏まえた、“参加企業が検討すべきテーマ(お題)”をコーディネーターが提示し、参加各社の問題意識や具体的な取組みも紹介し合いながらディスカッションを行います。「異業種の発想」を学び、また、コーディネーターからの実践的なアドバイスを参考に、自社の課題解決に向けたヒントを得ていただきます。

参加要領

【事業コード：260039】

参加費：1名分(税込)

事務局

正会員	231,000円 (本体価格210,000円)	一般	264,000円 (本体価格240,000円)
-----	----------------------------	----	----------------------------

一般社団法人 企業研究会 担当：鈴木
TEL：03-5834-3920 (代表)
E-mail：a-suzuki@bri.or.jp

東京都台東区東上野1丁目13-7 ハナブサビル

お申し込み方法

下記ホームページ内の「経営革新・構造改革推進コース」からお申込みください。

経営革新・構造改革推進コース 検索

※お試し体験参加も同じく上記申込フォームからお申し込みください。

お試し体験参加が可能です

第1回例会は、入会ご検討中の方に限り、正式入会前に体験参加が可能です。実際の雰囲気などご覧頂いた上でご判断ください。

こちらをご希望の方は、体験参加の欄にチェックしてお申し込みください。

※体験参加は、メンバー募集の一環として行いますので、講演箇所のみ受講はご遠慮ください。

※体験参加後に正式入会頂く場合には正規料金となります。予めご了承ください。